



第9回 かながわ教育学講座



令和元年 12月8日(日)、総合教育センターにおいて第9回かながわ教育学講座を開講しました。今回のテーマは「授業づくりを学ぶ②」です。受講者は志望校種・教科ごとに13会場に分かれて演習を行いました。

受講者は、第6回かながわ教育学講座での講義を踏まえて作成した指導案を持ち寄り、グループに分かれて模擬授業を行い、意見交換を行いました。

授業づくりを学ぶ②

①指導案の趣旨説明

受講者は、他の受講者が参観しやすくするために、自分の行う授業と指導案について趣旨説明を行いました。単元や本時の目標、授業を通して児童・生徒に身に付けさせたい力、授業を行う上で工夫した点等を説明し、班の中で共通理解を図りました。

②模擬授業・意見交換

導入部分の授業を10分間行いました。工夫を凝らした教材・教具や綿密な板書計画など、丁寧に事前準備をして授業に臨む受講者の姿が多く見られました。また、教壇に立った自分の姿をイメージしながら、授業をすることができました。この経験が必ず今後の指導案作成等にかされるのではないのでしょうか。

同じ班の受講者は、児童・生徒役となって参加しながら、「子どもが主体的に参加できるように工夫しているか」、「授業のねらい、子どもに身に付けさせたい力は明確に伝わっているか」、「声の大きさや話のわかりやすさ、板書や教具の工夫等がなされているか」という3つの視点を持って授業を参観しました。授業者ではなく児童・生徒の立場で授業を見ることで、新たな気付きもあり、自分の授業を振り返ったり、参考にしたい点を見つけたりすることができました。

模擬授業後、授業改善に向けて意見交換を行いました。児童・生徒役の受講者は、授業者と指示の内容や発問の意図を確認しながら、積極的に取り入れたい点や改善した方がよい点を発言していました。同じ校種・教科の教員を目指す仲間と意見交換をしたことで、改善点が明確になったのではないのでしょうか。また、担当の所員による校種・教科の特性に応じた指導・助言もあり、授業づくりにおいて大切なことを再確認することができました。

中学校・高等学校 数学



中学校・高等学校 外国語



中学校・高等学校 理科



小学校 理科



小学校 社会



小学校 算数



養護教諭



小学校 国語



中学校・高等学校 美術、家庭、音楽、工業、情報



中学校・高等学校 国語



特別支援学校



中学校・高等学校 保健体育



中学校 社会・高等学校 地歴・公民



第12回・第13回のかんがわ教育学講座では、各グループごとに授業発表を行います。今回の模擬授業で学んだことを、指導案の作成や授業発表にいかしてほしいと思います。

